

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴ヶ岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2018年 4月 25日

申16号「『駅業務委託の拡大』(名取駅、塩釜駅)に関する申し入れ」団体交渉

2018年4月25日13時30分から申16号「『駅業務委託の拡大』(名取駅、塩釜駅)に関する申し入れ」(2018年4月3日申入)団体交渉を行いました。主な議論は以下の通りです。提案通り、2018年6月1日から実施となる予定です。詳細など不明な点ございましたら、地本業務部まで連絡を下さい。

(1項) 駅業務委託(名取駅、塩釜駅)における、お客さまのご利用状況や駅の業務実態等に関して、この間の委託駅との対比なども含めて明らかにすること。

(回答) 駅業務委託については、当社を取り巻く環境の変化やエルダー社員の雇用の場の確保の必要性などを踏まえ、駅業務委託のさらなる推進に則り、グループ一体となった効率的な業務執行体制を構築していく考えである。

【主な議論】・乗降人数ではHPで公表している通り、乗降2016年度、名取12,508名(南仙台より多いが長町より少ない)、塩釜2931名で、この間委託した駅との対比においても特殊性はない。

(2項) 駅業務委託(名取駅、塩釜駅)に関して、委託時の体制・業務内容、営業時間を明らかにすること。

(回答) 委託業務の内容および営業時間については、受託会社との間で締結される駅業務委託契約に基づくことになる。業務委託後の体制については、受託会社で決定することになる。

【主な議論】・窓口営業時間や体制は、委託時には変えない。

・塩手街道踏切(名取)の対応は委託後、特殊に名取駅での対応は考えていない。異常時対応は、システムを超えて安全の担保を行い、管理駅や地区センターで即応体制で行う。

(3項) 異常時対応等の為に、委託前と委託後の管理駅体制と対応方を明らかにすること。また、受託会社の体制・教育の変更などについても明らかにすること。

(回答) 異常時対応などについては、基本的に受託会社で行うことになるが、必要により管理駅及び地区センター等で対応することとなる。また、受託会社社員に対する教育については、受託会社において行うことになるが、当社においても必要な協力をしているところである。

【主な議論】・管理駅に関して、館腰駅までが仙台駅が管理駅となる。塩釜関連では委託後、東北本線は岩切、仙石線では多賀城が管理駅となる。

・リビットのブロックは、現行の長町ブロック(名取)、東仙台ブロック(塩釜)で検討し、名称などもリビットで検討することになる。

(4項) 全ての駅において、委託後の無人化は行わないこと。また、営業時間の変更に関してはお客さまサービスや地域の特情を踏まえて、行うこと。

(回答) お客さまのご利用状況や当社を取り巻く環境の変化等を総合的に勘案し、グループ一体となって効率的な業務執行体制を構築していく考えである。

【主な議論】・2018年3月17日ダイヤ改正において駅営業時間の変更を行っているが、お客様の集中する時間帯に営業時間(高校のある駅では通学時等)を見直している。今回の変更に対して、見直す考えはないが、必要があれば見直していく。常に効率的な体制を目指していく。

(5項) 施策の実施にあたっては、労使の認識を合わせて行うこと。

(回答) 具体的な提起があれば、「労使間の取扱いに関する協約(平成27年10月1日締結)」に則り、取り扱うこととなる。